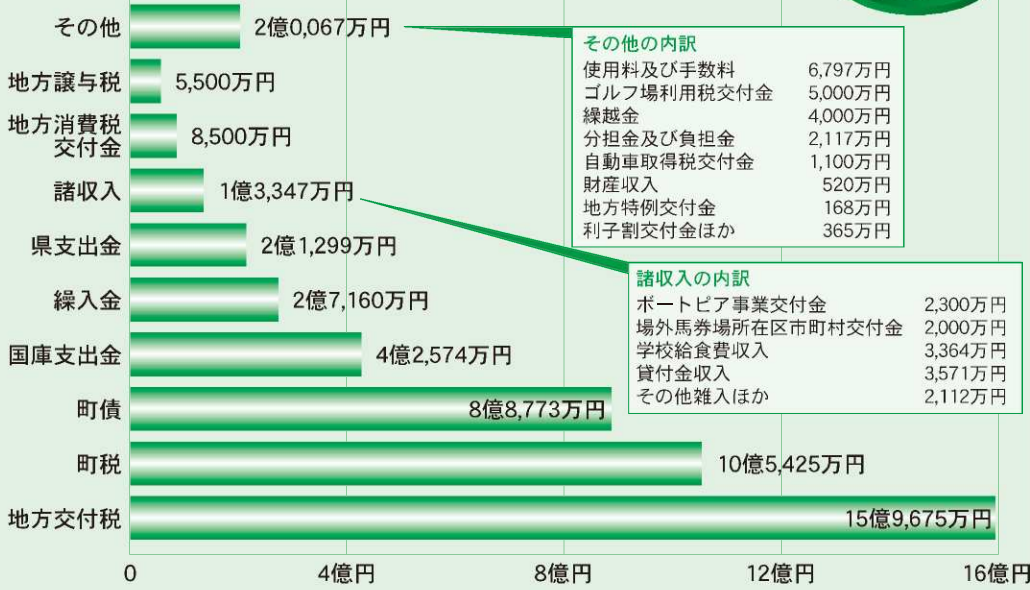


# 大郷町の予算

# 49億2,320万円

歳入



## 予算の概要

平成24年度の各種会計予算は、これまでの「大郷町行政改革 集中改革プラン」の基本方針を継承し、ムダ・ゼロに向け予算全般にわたり聖域なく徹底的な検証見直しを行い、町民の安全安心と福祉向上のための財源を配分した予算となりました。

一般会計の予算規模は、前年度比で10億7470万円(27・9%)増加し、49億2320万円となりました。

主な事業としては、東日本大震災並びに台風15号により被災した町道・河川等の災害復旧事業、安全安心なまちづくりのための消防施設等整備事業、町道改良事業、物産館改修事業、震災復興事業としての夏まつり等を実施します。

歳出の内訳では、民生費が特別養護老人ホーム建設に伴う貸付の終了等により前年度比6942万円(7・2%)の減、衛生費では黒川地域行政事務組合負担金(ごみ処理・最終処分場経費)の減等により前年度比2378万円(6・5%)の減、公債費が地方債償還金の減により前年度比2236万円(5・0%)の減となったものの、災害復旧費が東日本大震災並びに台風15号による災害復旧工事により前年度比10億5万円の増、土木費では、町道の改良舗装工事等の増により前年度比8987万円(19・2%)の増、教育費では大郷小学校スクールバス運行事業の開始等により前年度比3692万円(7・6%)の増、総務費では地域防災計画の策定及び自主防災組織への助成

等により前年度比3743万円(6・3%)の増、農林水産業費では物産館2階改修工事等により前年度比3040万円(18・1%)の増となりました。

次に特別会計ですが、下水道事業特別会計が下水道事業債の償還金の減により前年度比1・2%の減、農業集落排水事業特別会計においても下水道事業債償還金の減により前年度比0・2%の減となったものの、国民健康保険特別会計が退職被保険者等療養給付費の増加により前年度比0・7%の増になったほか、介護保険特別会計では施設介護サービス費等給付費の増加により前年度比11・4%の増、戸別合併処理浄化槽特別会計では合併処理浄化槽設置基数の増により、前年度比38・6%の増、全体では5・5%増の21億7562万円となりました。

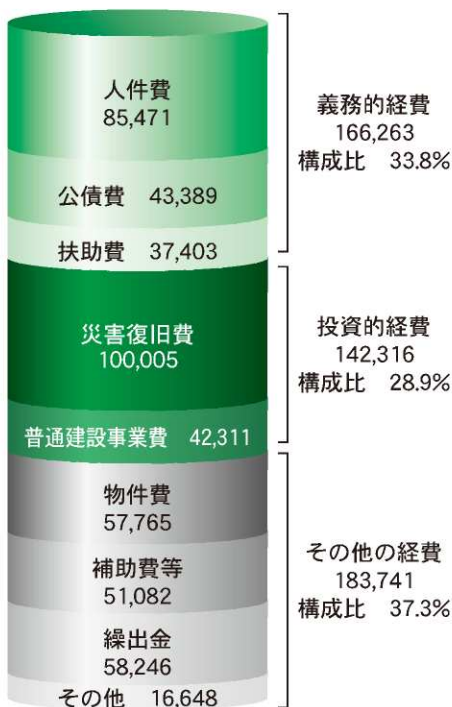
### ◆生活福祉の充実

乳幼児・母子・父子家庭医療費助成	1,555
心身障害者医療費助成	1,812
保育園・子育て支援センター運営費	9,044
障害者自立支援事業	13,108
国保、介護保険、後期高齢者会計繰出	21,830
学童保育事業	839
乳幼児育児用品支給事業	252
児童手当	13,573
シルバー人材センター運営費補助	656
老人ふれあいの家指定管理事業	470

### ◆その他

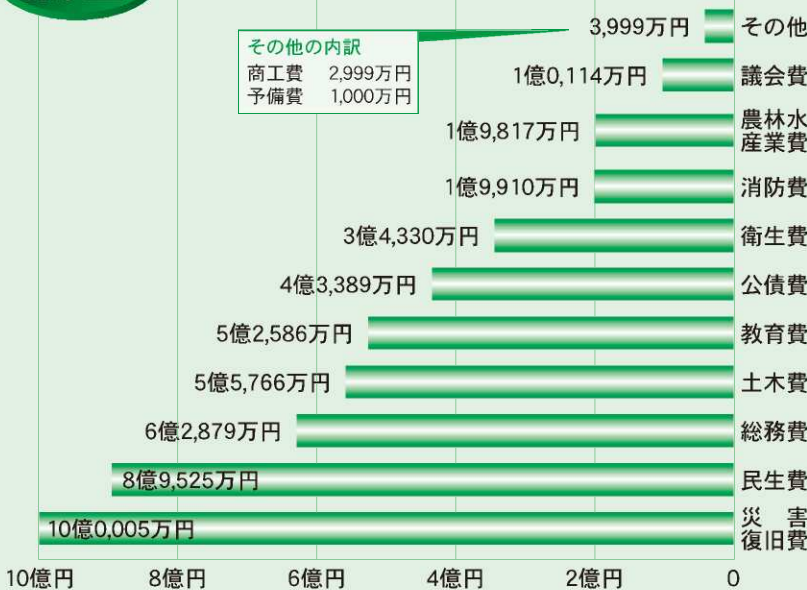
黒川地域行政事務組合負担金	28,594
公立黒川病院負担金	5,932
後期高齢者医療広域連合負担金	10,471
公共土木施設等災害復旧事業	100,005
夏まつり事業	500

性質別に見た経費の状況(単位:万円)



# 一般会計予算額

## 歳出



### 用語の意味

- 普通建設事業費/道路建設工事などの投資的な経費
  - 物件費/物品購入、光熱水費や業務委託料の支払いなどにあてる経費
  - 補助費等/各種団体への補助金や黒川地域行政事務組合への負担金など
  - 繰出金/一定の基準によって、一般会計から特別会計に支出する経費
- ※「その他」には、積立金、貸付金、投資及び出資金、予備費が含まれます。

### 特別会計

会計名	予算額	対前年比
国民健康保険特別会計	8億9,403万円	0.7%
介護保険特別会計	8億9,649万円	11.4%
後期高齢者医療特別会計	8,123万円	3.4%
下水道事業特別会計	2億0,199万円	△ 1.2%
農業集落排水事業特別会計	4,827万円	△ 0.2%
戸別合併処理浄化槽特別会計	5,361万円	38.6%
計	21億7,562万円	5.5%

※歳入歳出は同額です。

### 水道事業会計

会計名	予算額	対前年比
収益的	収入	2億1,040万円 △ 2.1%
	支出	2億0,728万円 △ 4.4%
資本的	収入	1,680万円 △ 68.3%
	支出	7,333万円 △ 42.8%

平成24年度の一般会計の収支見通しですが、地方交付税が震災復興特別交付税の創設により前年度比23・3%、3億193万円の増加が見込まれますが、町税は東日本大震災及び景気低迷等により前年比大幅な減収となる見込みから、引き続き深刻な財源不足の状態になっています。このため、財政調整基金から1億3000万円を取り崩し、予算を編成したところです。町では、東日本大震災並びに台風15号災の復旧・復興事業を最優先し、できるだけ早く完了するように努力します。

また、集中改革プランを継続し、行財政改革の一層の強化と事務事業の見直しによる、歳出の削減や自主財源の見直しによる、健全化への取り組みを加速するとともに、未来につながる町民の安全安心と福祉向上を目指し、各種事業を実施して参りますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

## 収支見通し

### 平成24年度の主な事業と予算

◆生活環境基盤の整備	
住民バス運行事業	3,965
下水道・農集排・合併浄化槽会計繰出	21,428
消防施設等整備事業	2,205
一般廃棄物収集運搬事業	1,258
◆教育文化の充実	
奨学資金貸与事業	1,812
小・中学校教員補助者設置	420
小学校スクールバス運行	3,119
中学校スクールバス運行	643
幼稚園通園バス運行	1,011
学校給食費助成事業	613
◆産業の振興	
地域水田農業推進事業(補助金)	1,280
農業振興(生産・流通)事業(補助金)	187
割増商品券発行事業(補助金)	200
物産館改修事業	4,248

単位(万円)